

日本アートマネジメント学会
第 23 回全国大会（宝塚）
「アートの現場の知をつなぐ」

開催要項

2021.12/16 改訂版

日時 | 2021 年 12 月 18 日（土）14:00-18:00 / 19 日（日）10:00-18:00
会場 | 宝塚市立宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）
〒665-0844 宝塚市武庫川町 6-12 <https://takarazuka-c.jp/bsk/>
開催方式 | 対面開催と Zoom によるオンライン開催の併用

主催 日本アートマネジメント学会
共催 公益財団法人宝塚市文化財団

運営 日本アートマネジメント学会第 23 回全国大会実行委員会 / 大会事務局

宝塚市文化芸術活動創造支援事業

■申込方法

以下のオンラインストアにアクセスし、ご希望の参加チケットをご購入ください
折り返し、申込確認メールをお送りします

<https://frentehall.thebase.in/categories/3919225>

		前売	当日
通し券 12/18・12/19	日本アートマネジメント学会正会員	¥2,500	¥3,000
	日本アートマネジメント学会学生会員	¥500	¥1,000
	一般（非会員）	¥3,500	¥4,000
	学生（非会員）	¥1,500	¥2,000
初日券 12/18	一般（非会員）	¥1,500	¥2,000
	学生（非会員）	¥500	¥1,000

*対面参加・オンライン参加の価格は同額

*前売券販売期間は12/17まで

*当日券の販売期間は以下の通りです

通し券 | 12/18（土）0:00～12/19（日）13:00

初日券 | 12/18（土）0:00～14:00

■お問い合わせ

日本アートマネジメント学会 関西部会事務局

第23回全国大会事務局

メール jamkansai@gmail.com

■プログラム

12/18 (土)

13:30-14:00	受付	宝塚市立宝塚文化創造館入口 (1F)
-------------	----	--------------------

14:00-14:15	開会あいさつ／施設紹介	講堂 (1F)
-------------	-------------	---------

14:15-15:50	トークセッション	講堂 (1F)
-------------	----------	---------

「街のらしさ」を週末アートマネジメントが創る～ブランドシティ宝塚～

概要

「歌劇の街」で知られる宝塚。しかし、街の魅力は決してそれだけではありません。実に多種多様なアートに関する活動が市民の力により創出され、「宝塚らしさ」を支えています。担い手は皆、別の本業を持ち、週末など本業外の時間に活動する方々。

本セッションでは、こうしたあり方を「週末アートマネジメント」と題し、今後の働き方における重要なモデルであるとの観点から、宝塚ゆかりの5人による対話を行います。

パネリスト (五十音順)

奥田 達郎 居場所を育てる建築家 awai KIYOSHIKOJIN (シェアハウス)、奥田達郎建築舎／設計事務所 主宰

近藤 修平 映画「にしきたショパン」プロデューサー

竹本 祥乃 映画「にしきたショパン」映画監督

平野 弥生 ステンドグラス作家・一般社団法人宝塚まち遊び委員会代表理事

向井 務 珈琲の伝道師・みさご珈琲代表

モデレーター

三戸 俊徳 日本アートマネジメント学会関西部会 部会長、(公財)宝塚市文化財団 事務局次長

16:00-16:30	2021 年度日本アートマネジメント学会賞 授賞式	講堂 (1F)
-------------	------------------------------	---------

日本におけるアートマネジメントの向上のため、文化芸術の現場の優れた取り組みを「日本アートマネジメント学会賞」として顕彰します。

16:30-18:00	トークセッション	講堂 (1F)
-------------	----------	---------

アートマネジメント学生学会

概要

学生たちは、自分自身とアートマネジメントの関わりを、どのように捉えているのか。人やまちに関わるプロジェクトに自ら参画する関西の大学生が登壇し、フロアを交えた対話を行います。学んだことを活かせる職場はあるのか。「週末アートマネジメント」という選択も含め、どのような働き方を目指すのか。次代のアートマネージャーたちの本音から、今後の課題と展望を探ります。

パネリスト (五十音順)

江崎 奏美 近畿大学

小田 亜梨紗 武庫川女子大学
島田 貴弘 京都芸術大学
藤原 祥太郎 大阪市立大学大学院
室津 日向子 京都芸術大学

モデレーター

中川 悠 NPO 法人チュラキューブ 代表理事

12/19 (日)

9:45-10:00	受付	宝塚市立宝塚文化創造館入口 (1F)
------------	----	--------------------

10:00-12:10	分科会 I II III	講堂、日舞教室、バレエ教室
-------------	--------------	---------------

①10:00-10:40 ②10:40-11:20 ③11:30-12:10

分科会 I 「文化政策①」 講堂 (1F)

座長 永島 茜 (武庫川女子大学)

発表者

①松本 茂章 (静岡文化芸術大学 教授)

<研究発表>音楽コンクールと住宅都市づくりの関係ー宝塚市における都市イメージ形成を事例にー

②佐藤 良子 (芸術文化観光専門職大学地域リサーチ&イノベーションセンター 研究支援コーディネーター)

<研究発表>文化芸術活動を支える地域ネットワークへの支援ー静岡県文化プログラムによる支援を事例としてー

③-1 木村 祥子 (大阪市経済戦略局文化部 文化課長代理)

中西 美穂 (大阪アーツカウンシル 統括責任者)

<実践報告>コロナ禍の自治体文化政策における官民連携の可能性ー「大阪における文化芸術関係者への新型コロナウイルスの影響に関する実態調査 2021」を実施してー

③-2 松本 桜子 (札幌文化芸術交流センター SCARTS 事業係職員)

<実践報告>札幌文化芸術交流センター SCARTS における文化芸術活動支援および調査研究事業の取り組み

分科会 II 「社会的包摂」 日舞教室 (3F)

*開始時間を 40 分繰り下げ、10:40 開始といたします

座長 森口 ゆたか (近畿大学)

発表者

①発表辞退

②朝倉 由希 (小松大学 准教授)

関 鎮京 (北海道教育大学)

南田 明美 (九州大学)

<研究発表>在留外国人を対象としたアートプロジェクト・文化事業の類型化の試み

③椎原 伸博 (実践女子大学文学部 教授)

<研究発表>現代アートにおける創造的行為としての「食」について

発表者

①山下 里加 (京都芸術大学アートプロデュース学科 教授)

<研究発表>若者世代は『仕事』と『移動』どう語るのかー2019年、2021年の聞き取り調査からー

②山口 恭正 (東北大学大学院情報科学研究科 学生)

<研究発表>音楽系団体に所属する大学生の演奏会来場動機についての分析

12:10-13:40

休憩

12:50-13:30

ポスターセッション コアタイム

バレエ教室 (3F)

13:40-16:30

分科会ⅣⅤⅥ

講堂、日舞教室、バレエ教室

①13:40-14:20 ②14:20-15:00 ③15:10-15:50 ④15:50-16:30

分科会Ⅳ「文化政策②」

発表者

①劉 麗莉 (九州大学 学生)

<研究発表>文化政策の面から見た中国深セン文化創意園についての研究

ー深セン華僑城文化創意園を中心にー

②韓 河羅 (東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科 博士後期課程1年)

<研究発表>アートプロジェクトにおける自治体職員のアートマネジメント

ー「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」を事例にー

③熊田 知晃 (明治大学政治経済学部 助手)

<研究発表>行政における「文化専門職」に関する研究序論ー「能力」と「専従」に焦点を当ててー

④渡辺 通弘 (昭和音楽大学 名誉教授)

<研究発表>芸術創造経済時代とアートマネジメント

分科会Ⅴ「地域での取り組み」

発表者

①橋口 静思 (宝塚大学 専任講師)

<研究発表>ミュージアム鑑賞プログラムを用いた効果測定と教育プログラムの発展について

ー宝塚大学初年次教育における東京国立博物館鑑賞授業を事例としてー

②黄 敏旻 (九州大学 学生)

<研究発表>地域課題に向き合うアートプロジェクトにおけるリーダーの役割

ー中小規模の組織に着目するー

③-1 三戸 俊徳 (宝塚市文化財団 事務局次長)

石川 幹洋 (人形劇団京芸／びっくり箱実行委員会 事務局長)

<実践報告>「びっくり箱」の10年ー災害と舞台芸術、地域との連携ー

③-2 山本 宗由（長久手市文化の家 事業制作担当）

生田 創（長久手市文化の家 館長補佐兼事業係長）

＜実践報告＞地域の劇場におけるアーカイブズの構築－長久手市文化の家を事例として－

④-1 岩淵 拓郎（メディアピクニック 編集者）

＜実践報告＞ワークショップの知をひらくハンドブック制作と編集

④-2 藤田 ツキト（株式会社シカトキノコ 代表取締役・クリエイティブディレクター

／近畿大学文芸学部文化デザイン学科 非常勤講師）

＜実践報告＞となりの文化を大切にする日

分科会VI「デジタルと新型コロナ」

バレエ教室（3F）

座長 竹内 晋平（奈良教育大学）

発表者

②井出 明（金沢大学 准教授）

＜研究発表＞デジタルアートマネジメントの必要性

③-1 井出 温美（富山大学大学院芸術文化学研究科 大学院生）

松田 愛（富山大学）

＜実践報告＞オンラインイベントを用いた展覧会の可能性

－2020年度 富山大学大学院芸術文化学研究科 修士課程1年研究成果展－

③-2 宇田川 耕一（北海道教育大学 教授）

北海道教育大学アートマネジメント音楽研究室 学生（4年生）

＜実践報告＞アート出版プロジェクト『いなかのほんね』－コロナ禍で生まれた逆転の発想とは－

④-1 柴田 尚（北海道教育大学岩見沢校 教授）

＜実践報告＞リモート AIR は可能か－COVID-19 下における NPO S-AIR の活動から－

④-2 細萱 亜矢（アウトリーチ・ラボ 制作／特定非営利活動法人静岡県自然史博物館ネットワーク 非常勤職員）

梶田 美香（アウトリーチ・ラボ 代表／名古屋芸術大学）

生田 創（アウトリーチ・ラボ／長久手市文化の家）

＜実践報告＞コロナ禍で顕現化するアウトリーチの意義－SPAC「出張ラヂヲ局」を例に－

16:40-18:00

全体会

講堂（1F）

■懇親会・昼食・宿泊

- ・懇親会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より行いませんのでご了承ください
- ・昼食は12/19のみお弁当販売を行います（事前要申込／参加チケットと一緒にご予約ください）。それ以外は近隣のコンビニエンス・ストア等をご利用ください。休憩・飲食については1F講堂をご利用ください。
- ・宿泊等について斡旋は行っておりません。早めの予約をお願いします。

■アクセス

宝塚市立宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）

〒665-0844 宝塚市武庫川町 6-12

<https://takarazuka-c.jp/bsk/>



*電車でお越しの方

<JR/阪急 宝塚駅下車>

- ・花のみちを東へ、手塚治虫記念館を越え、さくら橋を渡る（徒歩約15分）
- ・阪急/阪神バスで「荒神川」下車国道176号線渡ってすぐ。220円（小児110円）バス時刻表

<阪急今津線 宝塚南口駅下車>

- ・宝塚大橋を渡って、手塚治虫記念館を右折、さくら橋を渡る（徒歩約10分）

<阪急宝塚線 清荒神駅下車>

- ・南へ約1km。176号線渡る（徒歩約8分）

*お車でお越しの場合

中国自動車道宝塚インターチェンジより3分 国道176号線沿い サンタクルス宝塚の隣

駐車場について

会場併設・三井のリパーク駐車場（有料） 29台

最初の30分無料

<普通車>

08:00～20:00 20分/100円（時間内最大料金）800円

20:00～08:00 60分/100円（時間内最大料金）500円